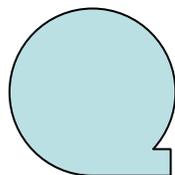


# 統計の電子的提供に対応した SNA推計システムの開発について

内閣府経済社会総合研究所  
国民経済計算部

# 共同利用型統計データベースとの連携

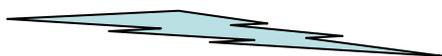
システム整備前



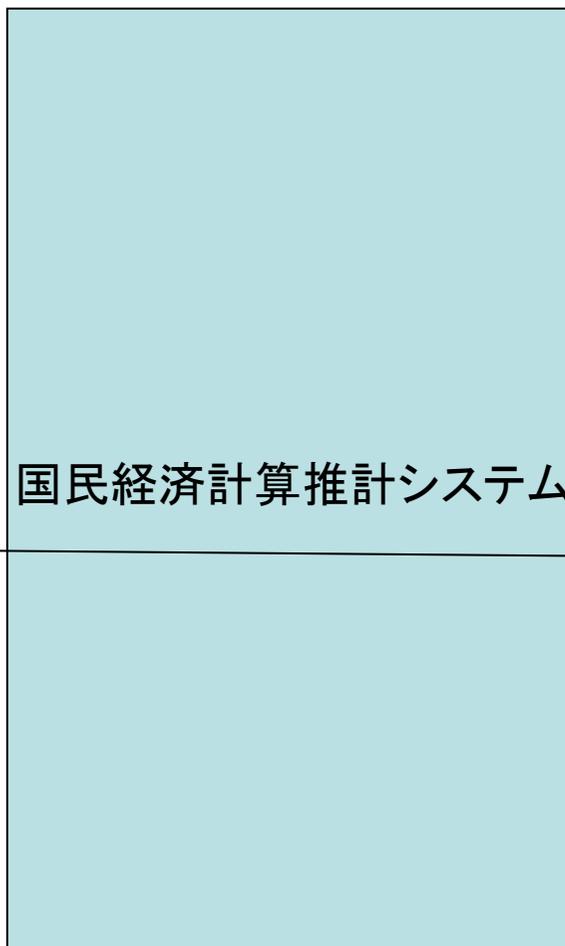
磁気テープ



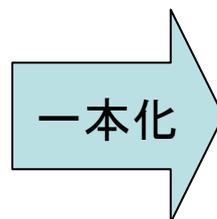
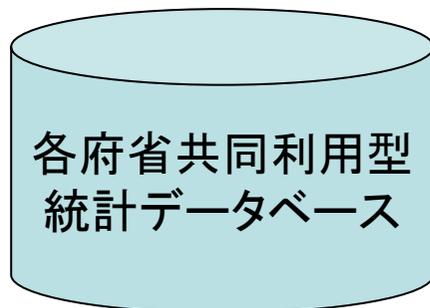
報告書より手入力



HP公表情報の入力

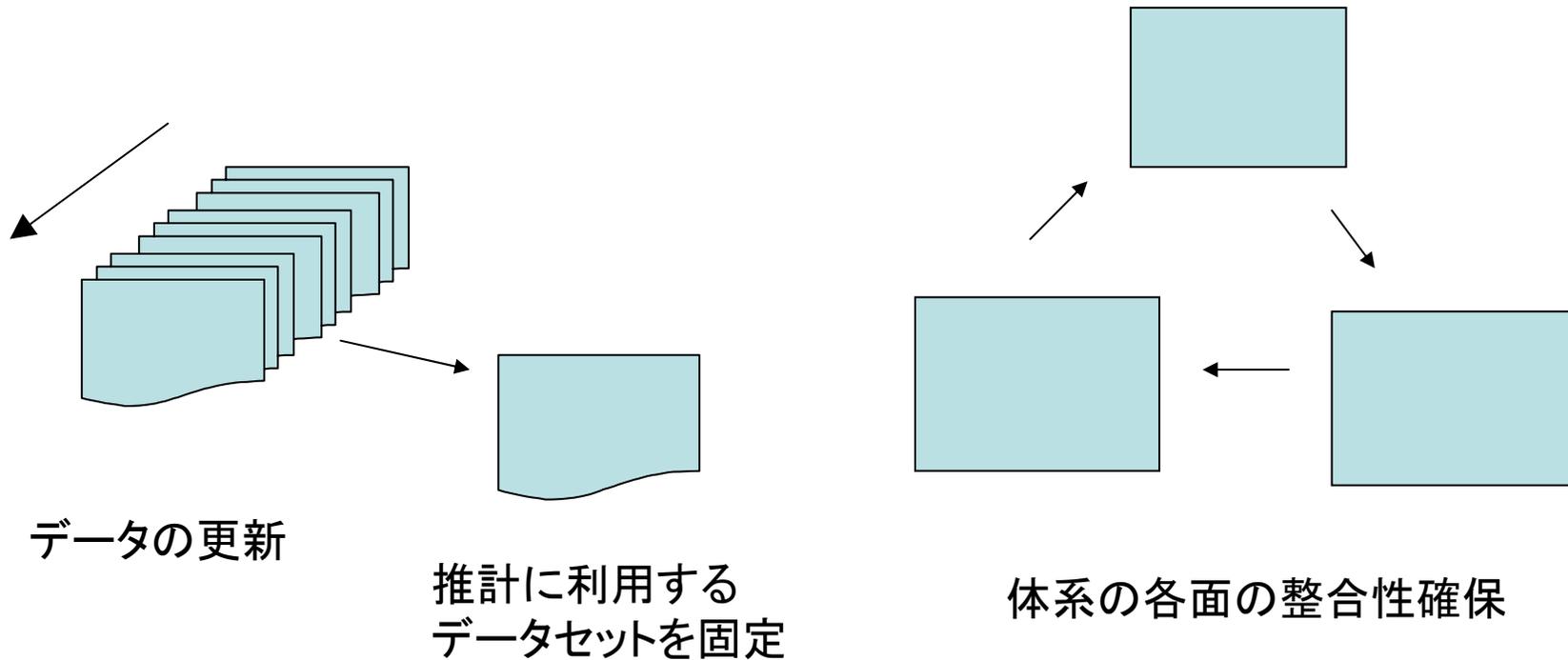


システム整備後



# 一次統計データベースに必要な機能①

## 過去の提供データの保存

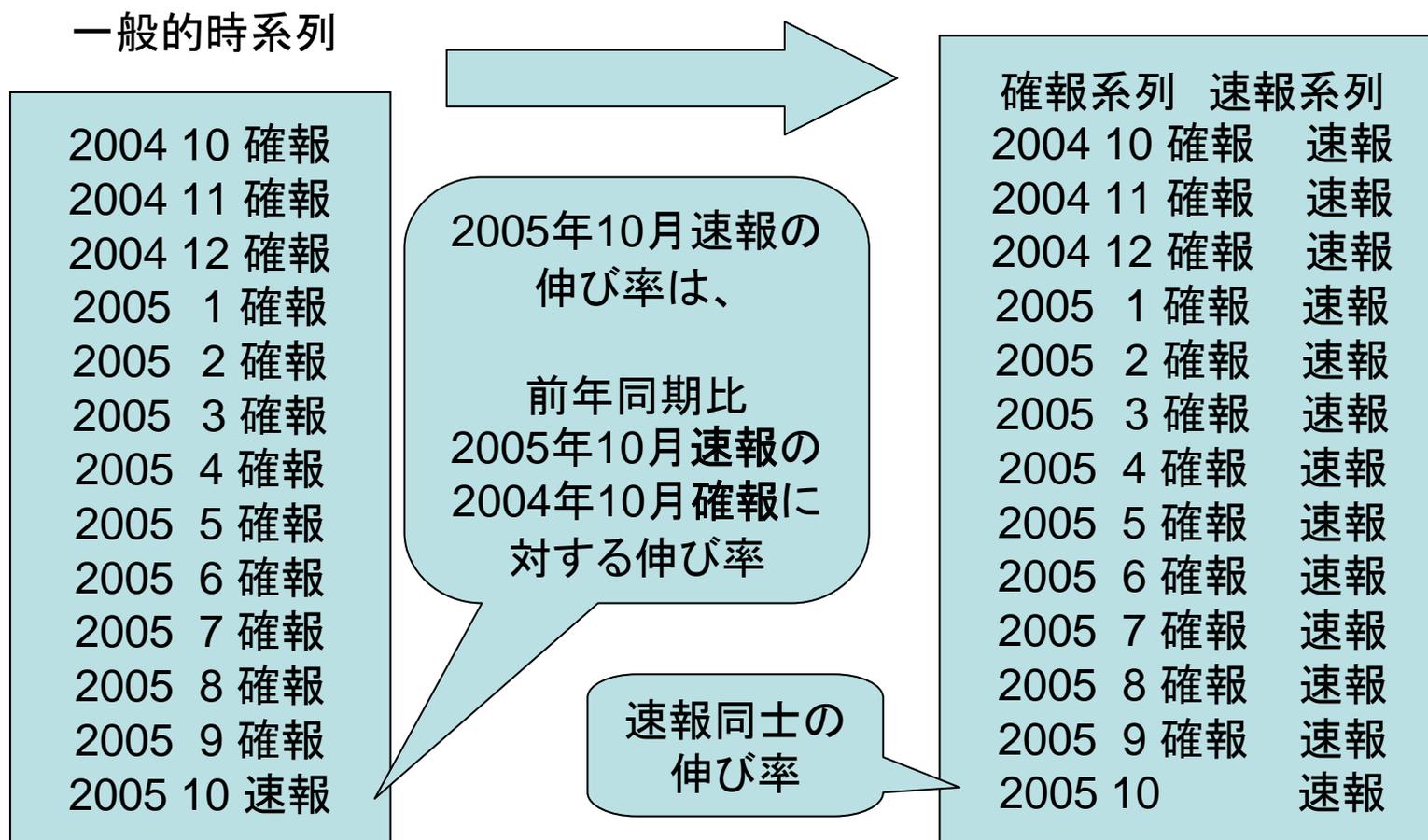


### 公表時のイメージ

〇〇年国民経済計算確報は、共同利用データベース〇月〇日現在の一次統計データに基づき推計した結果である。(利用者は同一の基礎データを入手可能。)

# 一次統計データベースに必要な機能②

## 速報系列と確報系列を区分して取り扱う機能



# 確報と速報を区分する機能の必要性

- 速報系列は確報系列に対して、一定の癖をもっていないか？

(システムティックな乖離など)

- SNAの場合には、推計手法の違いの性格  
確々報    確報    一次速報    二次速報

それぞれ異なるデータソースと推計手法